

1 令和7年度ダイオキシン類に係る大気測定結果について

52 地点における測定結果は 0.0030pg-TEQ/m³（銚子市小畑新町）～0.052pg-TEQ/m³（船橋市南本町）の範囲にあり、全地点において環境基準（0.6pg-TEQ/m³以下）を達成しました（表1）。

なお、全地点の平均値は、平成12年の測定開始時から低下しており、令和7年度は0.021pg-TEQ/m³と、過去3年（令和4年度0.028pg-TEQ/m³、令和5年度0.021pg-TEQ/m³、令和6年度0.026pg-TEQ/m³）とほぼ同水準の値でした。

（参考）年度別全地点平均値の経年変化

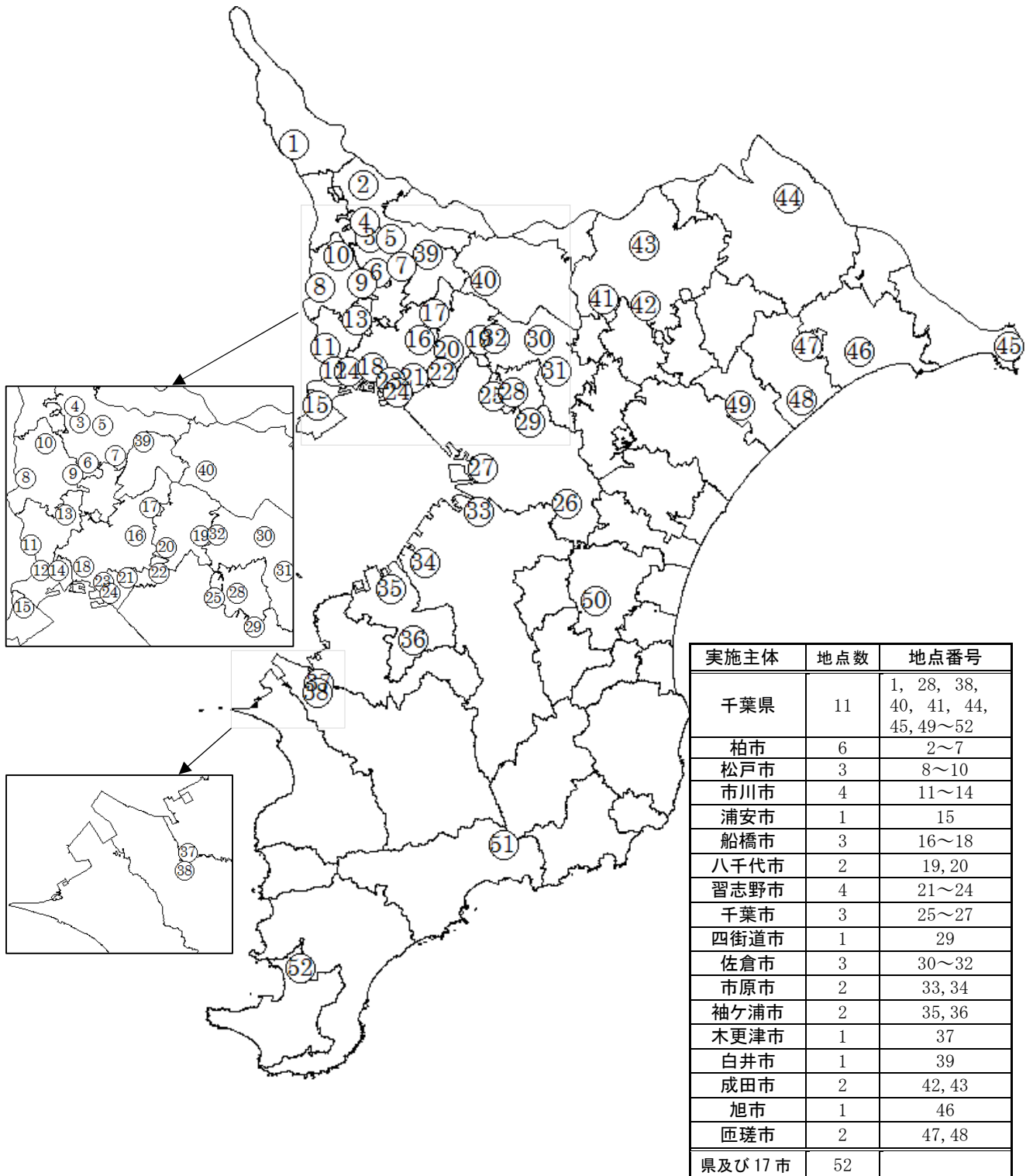
参考) 年度別全地点平均値の経年変化										pg-TEQ/ m ³	
年 度	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	
全地点 平均値	0.22	0.23	0.15	0.11	0.099	0.073	0.071	0.064	0.056	0.045	
年 度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	
全地点 平均値	0.041	0.043	0.041	0.041	0.025	0.032	0.033	0.033	0.044	0.032	
年 度	R2	R3	R4	R5	R6	R7					
全地点 平均値	0.032	0.023	0.028	0.021	0.026	0.021					

表 1 令和 7 年度ダイオキシン類に係る大気測定結果

単位：pg-TEQ/m³（環境基準：0.6pg-TEQ/m³以下）

地点 番号	測定地点		測定結果	測定時期 ・回数	測定実施 機関	地点 番号	測定地点		測定結果	測定時期 ・回数	測定実施 機関
	地点名	施設名					地点名	施設名			
1	野田市野田	野田市野田局	0.015	夏冬2回	千葉県	30	佐倉市江原新田	佐倉江原新田局	0.022	夏冬2回	佐倉市
2	柏市大室	柏大室局	0.011	四季4回		31	佐倉市城	根郷公民館	0.023	夏冬2回	
3	柏市永楽台	柏永楽台局	0.019	四季4回		32	佐倉市西ユーカリが丘	井野小学校	0.026	夏冬2回	
4	柏市旭町	柏旭（車）局	0.019	四季4回		33	市原市八幡	市原八幡局	0.024	夏冬2回	市原市
5	柏市大津ケ丘	大津ケ丘第一小学校	0.032	四季4回		34	市原市姉崎	市原姉崎局	0.028	夏冬2回	
6	柏市しいの木台	高柳西小学校	0.026	四季4回		35	袖ヶ浦市長浦駅前	袖ヶ浦長浦局	0.023	夏冬2回	袖ヶ浦市
7	柏市藤ヶ谷	藤ヶ谷ふれあいセンター	0.038	四季4回		36	袖ヶ浦市横田	袖ヶ浦横田局	0.015	夏冬2回	
8	松戸市根本	松戸根本局	0.034	夏冬2回	松戸市	37	木更津市畑沢	木更津畑沢局	0.010	夏冬2回	木更津市
9	松戸市五香西	松戸五香局	0.023	夏冬2回		38	君津市久保	君津久保局	0.014	夏冬2回	千葉県
10	松戸市ニツ木	松戸ニツ木局	0.026	夏冬2回		39	白井市中	白井市公民センター	0.031	夏冬2回	白井市
11	市川市大洲	大洲防災公園	0.013	夏冬2回	市川市	40	印西市高花	印西高花局	0.051	夏冬2回	千葉県
12	市川市富浜	行徳小学校	0.020	夏冬2回		41	成田市加良部	成田加良部局	0.015	夏冬2回	千葉県
13	市川市大野町	市川大野局	0.019	夏冬2回		42	成田市大清水	成田大清水局	0.014	夏冬2回	成田市
14	市川市高谷	市川南高校	0.033	夏冬2回		43	成田市幡谷	成田幡谷局	0.011	夏冬2回	
15	浦安市猫実	浦安猫実局	0.033	四季4回	浦安市	44	香取市大倉	香取大倉局	0.0095	夏冬2回	千葉県
16	船橋市高根台	船橋高根台局	0.028	四季4回	船橋市	45	銚子市小畑新町	銚子市市民センター	0.0030	夏冬2回	千葉県
17	船橋市金堀町	船橋豊富局	0.028	四季4回		46	旭市二	旭市役所	0.010	夏冬2回	旭市
18	船橋市南本町	船橋南本町局	0.052	四季4回		47	匝瑳市椿	匝瑳椿局	0.015	夏冬2回	匝瑳市
19	八千代市村上	村上東中学校	0.032	夏冬2回	八千代市	48	匝瑳市今泉	野栄総合支所	0.014	夏冬2回	
20	八千代市高津	八千代高津局	0.025	夏冬2回		49	横芝光町横芝	横芝光横芝局	0.017	夏冬2回	千葉県
21	習志野市鷺沼台	習志野鷺沼局	0.015	夏冬2回		50	茂原市高師	茂原高師局	0.024	夏冬2回	千葉県
22	習志野市東習志野	習志野東習志野局	0.018	夏冬2回		51	鴨川市清澄	清澄防災無線中継局	0.0041	夏冬2回	千葉県
23	習志野市谷津	習志野谷津局	0.013	夏冬2回		52	館山市亀ヶ原	館山亀ヶ原局	0.0039	夏冬2回	千葉県
24	習志野市秋津	中央消防署秋津出張所	0.016	夏冬2回	平 均			0.021			
25	千葉市稲毛区山王町	山王小学校局	0.021	夏冬2回	千葉市						
26	千葉市緑区平川町	千葉市水道局	0.024	夏冬2回							
27	千葉市中央区今井	福正寺局	0.030	夏冬2回							
28	四街道市鹿渡	四街道鹿渡局	0.021	夏冬2回	千葉県						
29	四街道市鷹の台	吉岡小学校	0.019	夏冬2回	四街道市						

図1 令和7年度ダイオキシン類一般大気環境測定地点図



2-1 令和7年度ダイオキシン類に係る水質（公共用水域・水底の底質）測定結果について

ア 公共用水域

68 地点における測定結果は 0.023～2.0pg-TEQ/L の範囲で、全地点の平均値は 0.32pg-TEQ/L であり、過去 3 年（令和 4 年度 0.28pg-TEQ/L、令和 5 年度 0.32pg-TEQ/L、令和 6 年度 0.32pg-TEQ/L）とほぼ同水準の値でした（表 2-1）。

なお、下記の 3 地点で環境基準（1pg-TEQ/L 以下）が未達成でした。その要因については、清水川及び手賀沼は、過去に使用された農薬の影響、村田川は何らかの物質の燃焼により生じたものの影響と考えられます。

単位：pg-TEQ/L

水域名	地点名（市町村名）	年平均値	環境基準
清水川	清水橋（香取市）	1.2	1以下
村田川	新村田橋（市原市）	1.6	
手賀沼	下手賀沼中央（柏市）	2.0	

イ 水底の底質

36 地点における測定結果は 0.053～54pg-TEQ/g の範囲にあり、全地点において環境基準（基準値：150pg-TEQ/L 以下）を達成しました（表 2-1）。

なお、全地点の平均値は 6.7pg-TEQ/g であり、過去 3 年（令和 4 年度 4.7pg-TEQ/g、令和 5 年度 5.0pg-TEQ/g、令和 6 年度 5.3pg-TEQ/L）とほぼ同水準の値でした。

表 2-1 令和7年度ダイオキシン類に係る水質（公共用水域・水底の底質）測定結果

(1) 河川

公共用水域 単位：pg-TEQ/L（環境基準：1pg-TEQ/L以下）

水底の底質 単位：pg-TEQ/g（環境基準：150pg-TEQ/g以下）

区分	地点図 番号	河川名	測定地点		公共用水域			水底の底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
江戸川	7	江戸川	江戸川水門	市川市	1	0.20	国土交通省	1	2.4	国土交通省
江戸川 流入河川	12	坂川	弁天橋	松戸市	1	0.085	松戸市	1	12	松戸市
	13		赤塚樋門	松戸市	1	0.13	千葉県	—	—	—
	14	新坂川	さかね橋	松戸市	1	0.12	松戸市	1	0.52	松戸市
	17	国分川	須和田橋	市川市	1	0.042	市川市	1	0.75	市川市
利根川	24	利根川	栄橋（布川）	我孫子市	1	0.45	国土交通省	—	—	—
	27		水郷大橋（佐原）	香取市	1	0.38	国土交通省	1	2.8	国土交通省
手賀沼 流入河川	31	金山落	名内橋	白井市	2	0.37	千葉県	—	—	—
	32	染井入落	染井新橋	柏市	2	0.37	柏市	1	5.6	柏市
	33	大津川	上沼橋	柏市	2	0.17	柏市	1	3.5	柏市
	34	大堀川	北柏橋	柏市	2	0.051	柏市	1	1.0	柏市
印旛沼 流入河川	38	手繰川	無名橋	佐倉市	1	0.063	佐倉市	1	2.4	佐倉市
	39	師戸川	師戸橋	印西市	2	0.50	千葉県	1	3.2	千葉県
利根川 流入河川	46	根木名川	新川水門	成田市	2	0.27	成田市	1	10	成田市
	47	派川根木名川	根木名川橋	成田市	2	0.99	千葉県	—	—	—
	51	与田浦川	与田浦橋	香取市	2	0.69	千葉県	—	—	—
	53	黒部川	迎田橋	香取市	2	0.76	千葉県	—	—	—
	54		中央大橋	香取市	2	0.65	千葉県	—	—	—
	56	清水川	山川橋	香取市	2	0.52	千葉県	—	—	—
	57		清水橋	香取市	2	1.2 ^{※1}	千葉県	—	—	—
	58	忍川	富川地先	銚子市	2	0.56	千葉県	1	0.76	千葉県
	59	高田川	白石取水場	銚子市	2	0.40	千葉県	—	—	—
九十九里 海域 流入河川	61	新川	干潟大橋	旭市	1	0.47	旭市	—	—	—
	63	栗山川	新井橋	多古町	2	0.52	千葉県	—	—	—
	65		木戸大橋	横芝光町	2	0.45	千葉県	—	—	—
	66	高谷川	与平橋	横芝光町	2	0.54	千葉県	1	2.8	千葉県
	68	木戸川	木戸橋	山武市	2	0.43	千葉県	—	—	—
	71	真亀川	真亀橋	九十九里町	2	0.48	千葉県	1	2.1	千葉県
	72	南白亀川	観音堂橋	白子町	2	0.62	千葉県	—	—	—
	73	一宮川	昭和橋	茂原市	2	0.42	千葉県	—	—	—
南房総 海域 流入河川	80	二夕間川	坂本	鴨川市	1	0.063	千葉県	1	6.4	千葉県
	84	加茂川	加茂川橋	鴨川市	1	0.21	千葉県	1	2.7	千葉県
	85	三原川	三原橋	南房総市	1	0.29	千葉県	1	2.2	千葉県
	88	瀬戸川	瀬戸川橋	南房総市	1	0.14	千葉県	1	0.62	千葉県

(1) 河川 つづき

公共用水域 単位：pg-TEQ/L（環境基準：1pg-TEQ/L以下）

水底の底質 単位：pg-TEQ/g（環境基準：150pg-TEQ/g以下）

区分	地点図 番号	河川名	測定地点		公共用水域			水底の底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
東京湾 内房 流入河川	94	平久里川	平成橋	館山市	2	0.55	千葉県	1	4.0	千葉県
	96	佐久間川	勝山橋	鋸南町	2	0.30	千葉県	—	—	—
	98	湊川	湊橋	富津市	1	0.082	千葉県	1	3.6	千葉県
	100	染川	染川橋	富津市	1	0.081	千葉県	—	—	—
東京湾 内湾 流入河川	107	小櫃川	岩田橋	君津市	1	0.096	千葉県	—	—	—
	109		小櫃橋	袖ヶ浦市	2	0.11	袖ヶ浦市	1	0.48	袖ヶ浦市
	110		椿橋	木更津市	2	0.32	木更津市	—	—	—
	112	養老川	持田崎橋	市原市	1	0.023	市原市	1	0.14	市原市
	113		浅井橋	市原市	1	0.056	市原市	1	0.053	市原市
	114		養老大橋	市原市	1	0.12	市原市	1	0.10	市原市
	117	村田川	新村田橋	市原市	1	1.6 ^{※2}	市原市	1	7.2	市原市
	118	都川	都橋	千葉市	1	0.041	千葉市	1	8.6	千葉市
	119	葭川	日本橋	千葉市	1	0.038	千葉市	1	2.4	千葉市
	120	印旛放水路(下流)	新花見川橋	千葉市	1	0.11	千葉市	1	13	千葉市
	121	海老川	八千代橋	船橋市	1	0.045	船橋市	1	6.3	船橋市
河川平均値					0.35			3.7		

※1, 2 環境基準超過地点：清水橋、新村田橋

※3 塗りつぶした箇所は継続監視調査地点の測定結果を示している。

(2) 湖沼

公共用水域 単位：pg-TEQ/L（環境基準：1pg-TEQ/L以下）

水底の底質 単位：pg-TEQ/g（環境基準：150pg-TEQ/g以下）

区分	地点図 番号	湖沼名	測定地点		公共用水域			水底の底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
印旛沼	2	印旛沼	上水道取水口下	佐倉市	2	0.45	千葉県	—	—	—
	3		一本松下	印西市	1	0.42	千葉県	—	—	—
	4		北印旛沼中央	成田市	2	0.34	千葉県	1	14	千葉県
手賀沼	6	手賀沼	手賀沼中央	我孫子市	2	0.44	千葉県	—	—	—
	8		下手賀沼中央	柏市	2	2.0※1	柏市	1	16	柏市
高滝ダム 貯水池	10	高滝ダム 貯水池	加茂橋下流部	市原市	1	0.086	市原市	1	4.1	市原市
亀山ダム 貯水池	13	亀山ダム 貯水池	堤体直上流部	君津市	1	0.070	千葉県	—	—	—
	15		亀山大橋	君津市	1	0.073	千葉県	—	—	—
湖沼平均値					0.49			11		

※1 環境基準超過地点：下手賀沼中央

※2 塗りつぶした箇所は継続監視調査地点の測定結果を示している。

(3) 海域

公共用水域 単位：pg-TEQ/L（環境基準：1pg-TEQ/L以下）

水底の底質 単位：pg-TEQ/g（環境基準：150pg-TEQ/g以下）

区分	地点図 番号	海域名	測定地点		公共用水域			水底の底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
東京湾 内湾	千3	千葉港(甲)	千葉3	千葉新港	1	0.077	千葉市	1	54	千葉市
	東E	千葉港(乙)	東京湾E	千葉航路西	1	0.077	千葉県	1	36	千葉県
	船1	東京湾(3)	船橋1	船橋港内	1	0.038	船橋市	1	7.2	船橋市
	東4	東京湾(11)	東京湾4	市川・船橋沖	1	0.066	千葉県	—	—	—
	東18	東京湾(12)	東京湾18	富津航路	1	0.066	千葉県	—	—	—
内房	東19	東京湾(17)	東京湾19	富津岬下	1	0.063	千葉県	—	—	—
	東20		東京湾20	上総湊沿岸	—	—	—	1	0.52	千葉県
	東21		東京湾21	保田沿岸	1	0.063	千葉県	—	—	—
	東25		東京湾25	北条沿岸	1	0.065	千葉県	—	—	—
	東28		東京湾28	富津沖	1	0.080	千葉県	—	—	—
南房総	太6	南房総	太平洋6	勝浦沿岸	1	0.062	千葉県	—	—	—
海域平均値					0.066			24		

※ 塗りつぶした箇所は継続監視調査地点の測定結果を示している。

全地点平均値	0.32	6.7
--------	------	-----

表2-2 環境基準超過地点の測定結果概要

公共用水域 単位：pg-TEQ/L（環境基準：1pg-TEQ/L以下）

河川

番号	水域名	測定地点名		1回目測定		2回目測定		測定結果 (年平均値)	補足調査	
57	清水川	清水橋	香取市	1.4	R7.6	0.97	R7.10	1.2	0.18	R8.1
117	村田川	新村田橋	市原市	1.6	R7.10	—	—	1.6	1.1	R8.2

湖沼

番号	水域名	測定地点名		1回目測定		2回目測定		測定結果 (年平均値)	補足調査	
8	手賀沼	下手賀沼中央	柏市	1.1	R7.6	2.9	R7.10	2.0	0.93	R8.1

図2-1 令和7年度ダイオキシン類水質(公共用水域・水底の底質)
測定地点図(河川)

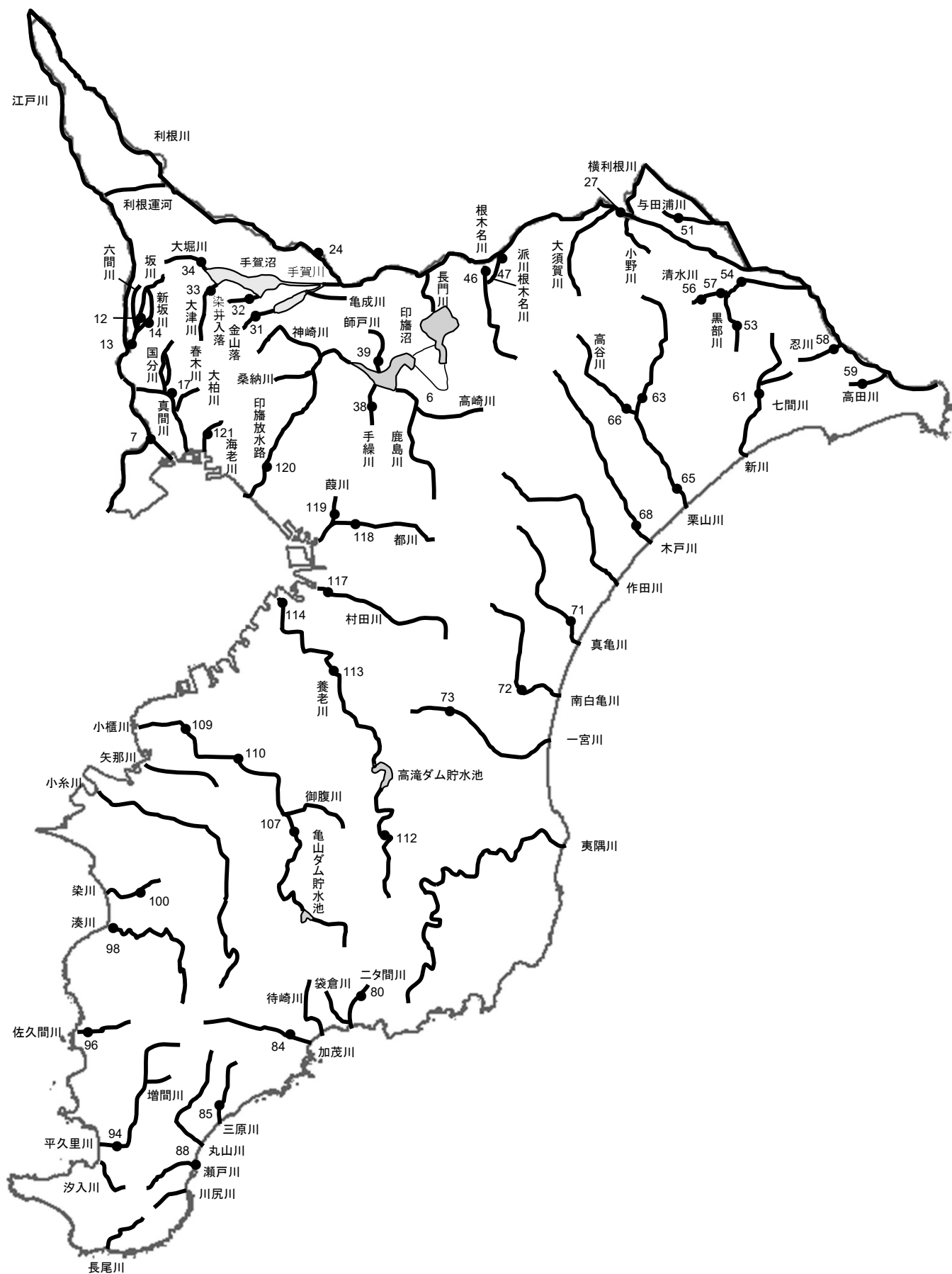


図2-2 令和7年度ダイオキシン類水質(公共用水域・水底の底質)
測定地点図(湖沼)

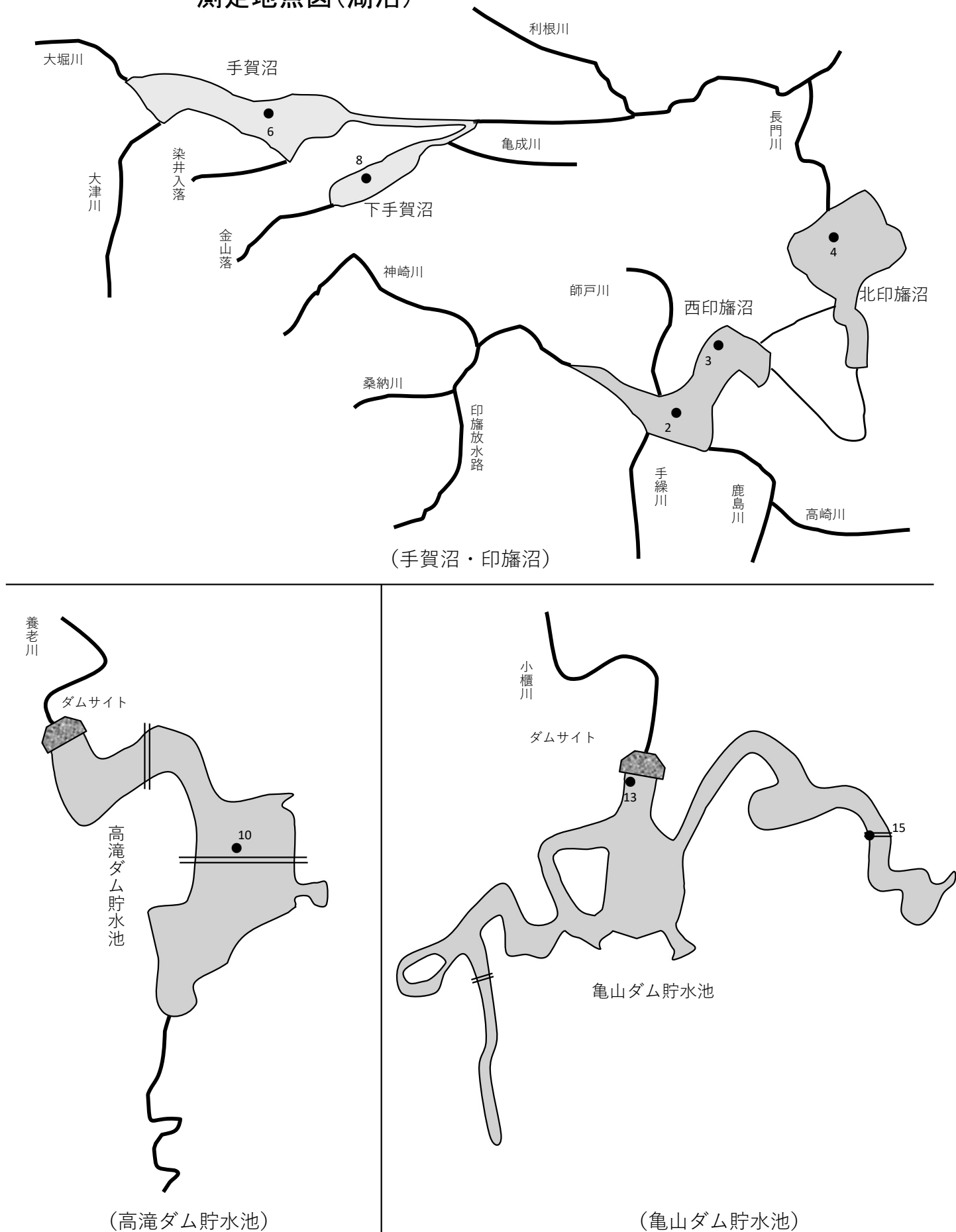
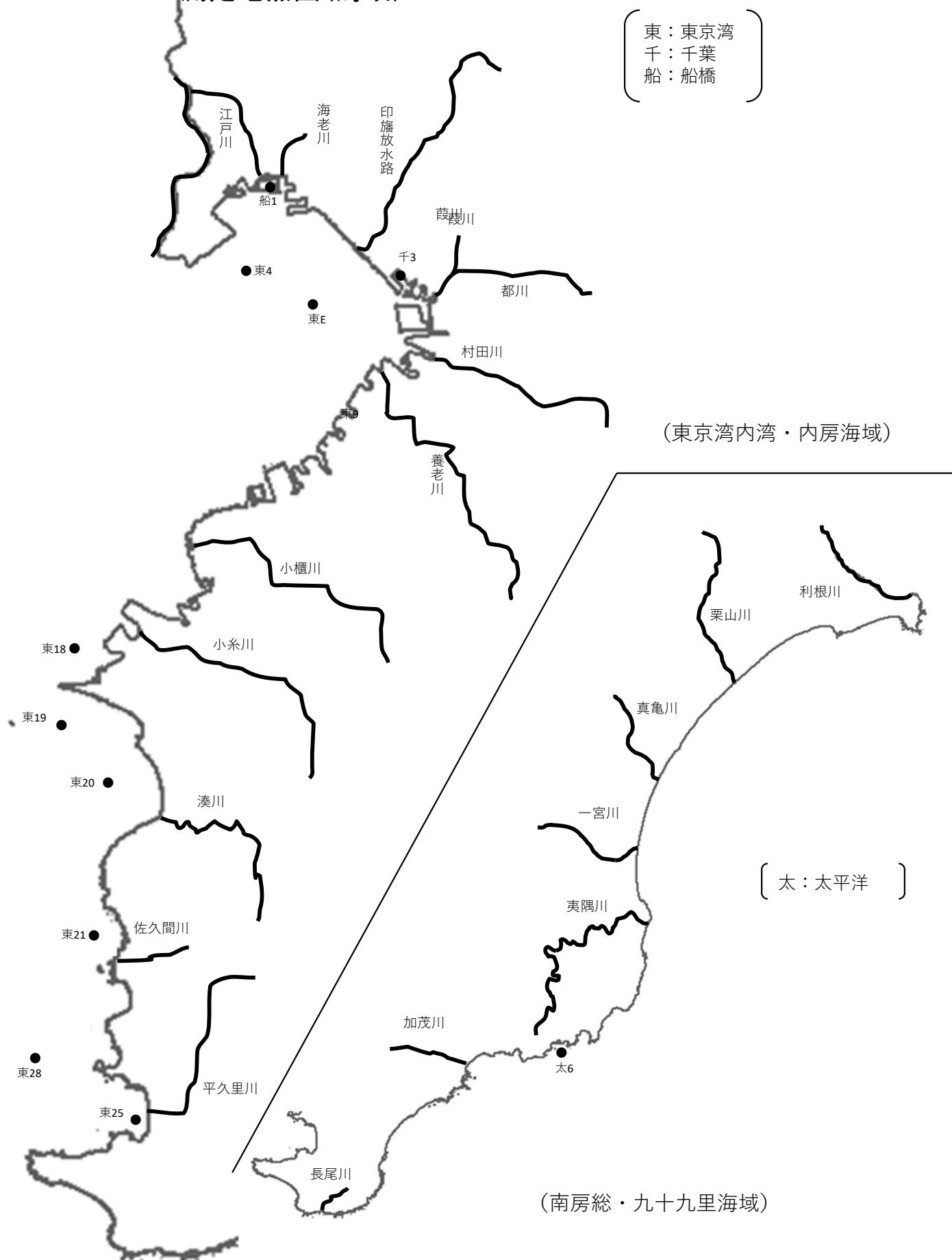


図2-3 令和7年度ダイオキシン類水質(公共用水域・水底の底質)

測定地点図(海域)



2－2 令和7年度ダイオキシン類に係る水質（地下水）測定結果について

20 地点における測定結果は 0.0075～0.093pg-TEQ/L であり、全地点において環境基準（1pg-TEQ/L 以下）を達成しました（表3）。

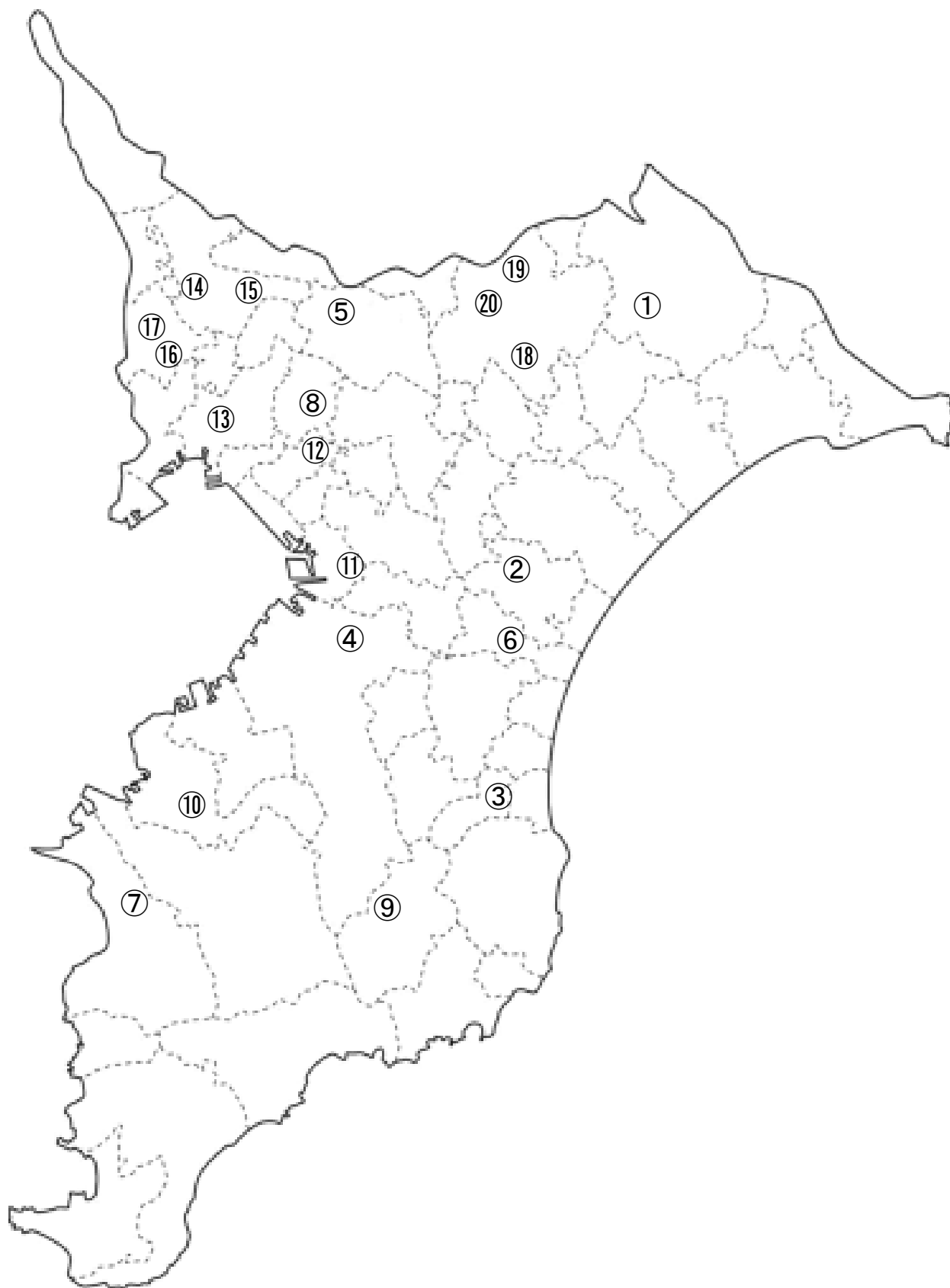
なお、全地点の平均値は 0.042pg-TEQ/L であり、常時監視を開始した平成 12 年度以降、環境基準値を超過した地点はありません。

表3 令和7年度ダイオキシン類に係る水質（地下水）測定結果

単位:pg-TEQ/L(環境基準:1pg-TEQ/L以下)

地点No.	測定地点	測定結果	実施機関
1	香取市下小野	0.062	千葉県
2	東金市滝沢	0.062	
3	睦沢町下之郷	0.093	
4	市原市菊間	0.065	
5	印西市大森	0.062	
6	大網白里市北吉田	0.062	
7	富津市亀田	0.062	
8	八千代市大和田新田	0.062	
9	大多喜町大田代	0.062	
10	木更津市伊豆島	0.062	
11	千葉市中央区星久喜町	0.034	千葉市
12	千葉市花見川区さつきが丘	0.034	
13	船橋市駿河台1丁目	0.0075	船橋市
14	柏市篠籠田	0.015	柏市
15	柏市手賀	0.015	
16	松戸市秋山	0.012	松戸市
17	松戸市西馬橋4丁目	0.013	
18	成田市堀之内	0.0082	成田市
19	成田市小浮	0.0091	
20	成田市磯部	0.038	
全地点平均値		0.042	

図3 令和7年度ダイオキシン類水質（地下水）調査地点図



3 令和7年度ダイオキシン類に係る土壌測定結果について

35 地点のうち 25 地点は、一般環境把握を目的とした調査として測定を行い、その結果は 0.015～18pg-TEQ/g（平均値：2.3pg-TEQ/g）でした。

その他の 10 地点は、発生源周辺の状況把握を目的とした調査として測定を行い、その結果は 0.13～8.7pg-TEQ/g（平均値：2.1pg-TEQ/g）であり、全地点において、環境基準（1,000pg-TEQ/g 以下）を達成しました（表 4）。

これら 35 地点における測定結果は 0.015～18pg-TEQ/g（全地点平均値：2.3pg-TEQ/g）であり、常時監視を開始した平成 12 年度以降、環境基準値を超過した地点はありません。

表 4 令和 7 年度ダイオキシン類に係る土壌測定結果

(1) 一般環境把握調査

単位:pg-TEQ/g(環境基準:1,000pg-TEQ/g以下)

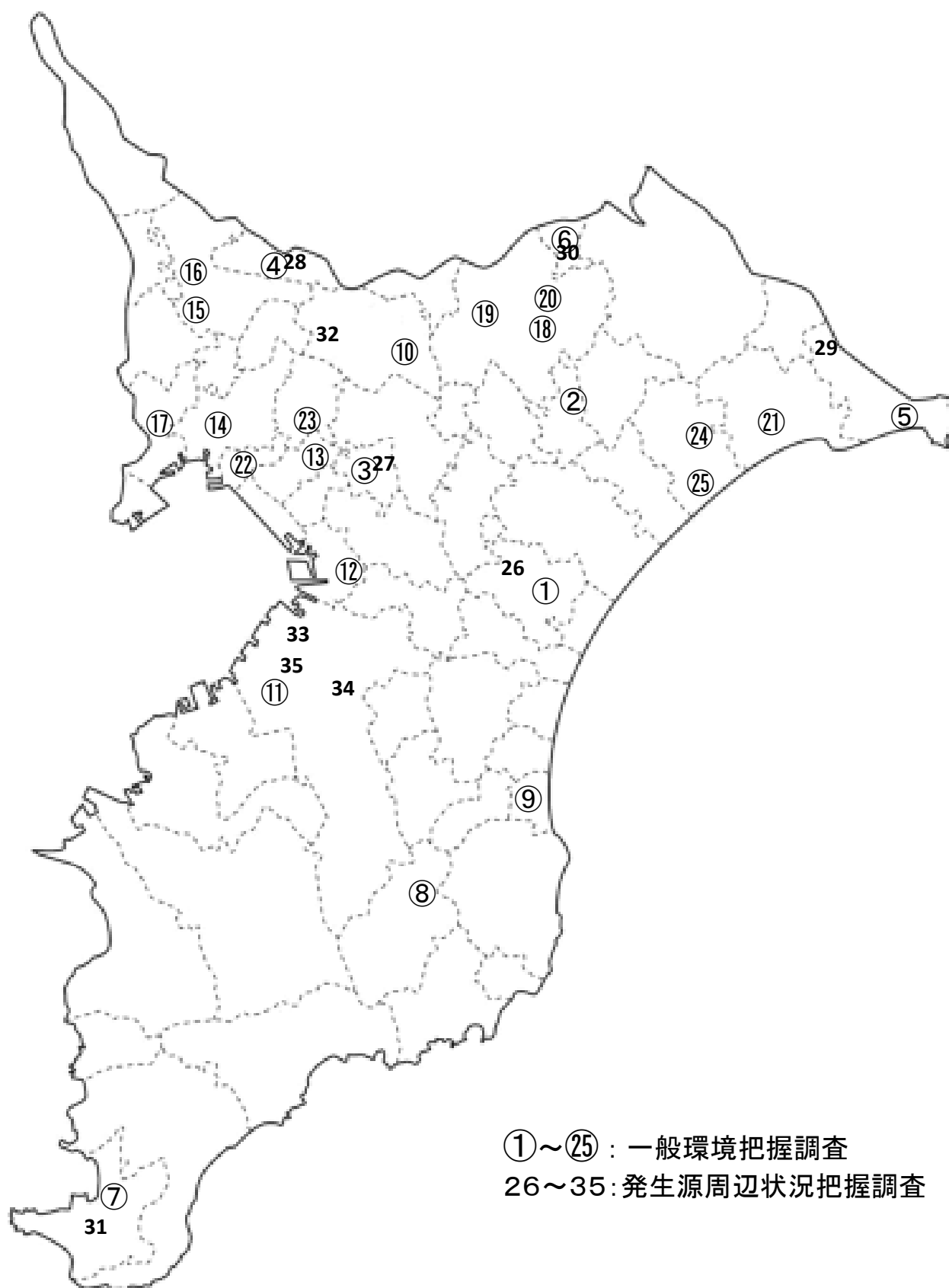
地点No.	測定地点	測定結果	実施機関
1	東金市北公園	0.70	千葉県
2	芝山町菱田第一公園	1.8	
3	四街道市四街道中央公園	0.24	
4	我孫子市湖北台中央公園 野球場	0.76	
5	銚子市後飯町公園	4.4	
6	神崎町本二公園	0.85	
7	館山市北条中央公園	2.1	
8	大多喜町立大多喜小学校	0.083	
9	一宮町東野北公園	1.3	
10	印西市草深の森	18	
11	市原市青葉台中央公園	1.4	
12	千葉市立さつきが丘東小学校	1.7	千葉市
13	千葉市立星久喜小学校	0.61	船橋市
14	船橋市立宮本中学校	0.057	
15	柏市立逆井中学校	0.015	柏市
16	柏市立松葉中学校	0.17	
17	市川市立信篤小学校	0.88	市川市
18	成田市十倉三共同利用施設	0.80	成田市
19	成田市長沼保育園	0.18	
20	成田市リバティヒル500公園Ⅱ	16	
21	旭市中央児童公園	1.3	旭市
22	習志野市八幡公園	1.9	習志野市
23	八千代市立勝田台小学校	1.3	八千代市
24	匝瑳市椿海公園	0.60	匝瑳市
25	匝瑳市のさかふれあいスポーツランド	0.40	
平均値		2.3	

(2) 発生源周辺状況把握調査

単位:pg-TEQ/g(環境基準:1,000pg-TEQ/g以下)

地点No.	測定地点	測定結果	実施機関
26	東金市宇治公園	0.30	千葉県
27	四街道市みそら第8号公園	0.36	
28	我孫子市利根川ゆうゆう公園野球場	4.0	
29	銚子市東総地区クリーンセンター敷地内	8.7	
30	神崎町成城台公園	0.13	
31	千葉県立館山運動公園	1.6	
32	印西市大塚前公園	2.4	
33	市原市宮下公園	1.4	
34	市原市三和中学校	0.40	
35	市原市浅間森公園	2.2	
平均値		2.1	
全地点平均値		2.3	

図4 令和7年度ダイオキシン類土壤調査地点図



用語解説等

1 ダイオキシン類とは

ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン（PCDD）とポリ塩化ジベンゾフラン（PCDF）、コプラナーPCBを加えた約 220 種類の有機塩素化合物を総称して、ダイオキシン類といいます。

(1) 主な発生源

廃棄物の焼却等の過程で非意図的に生成されます。

(2) 健康への影響

分解しにくい性質を持つことから、生物の体内に蓄積しやすく、発ガン性、催奇形性、免疫機能の低下などの毒性を有するといわれています。

2 pg（ピコグラム）とは

1 兆分の 1 グラムを表す単位です。

例えば、1pg-TEQ/m³は、大気 1 立方メートルあたり毒性等量に換算して 1 兆分の 1 グラムのダイオキシン類が含まれていることを表しています。

3 TEQ（毒性等量）とは

Toxicity Equivalency Quantity の略。

ダイオキシン類は、各異性体によって毒性が異なるため、最も毒性の強い 2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算して表したものです。

4 ダイオキシン類に係る環境基準について

ダイオキシン類対策特別措置法第7条の規定に基づき、ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁（水底の底質の汚染を含む。）及び土壌の汚染に係る環境上の条件において、人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準として環境基準が定められています。

媒 体	基 準 値
大 気	0.6pg-TEQ/m ³ 以下
水質（水底の底質を除く。）	1pg-TEQ/L 以下
水底の底質	150pg-TEQ/g 以下
土 壌	1,000pg-TEQ/g 以下

＊大気及び水質（水底の底質を除く。）の基準値は、年間平均値とする。

5 ダイオキシン類対策特別措置法に基づく常時監視結果の公表

本調査は、平成12年度からダイオキシン類対策特別措置法に基づき実施しています。

ダイオキシン類対策特別措置法では、知事が県の区域におけるダイオキシン類による汚染の状況を常時監視し、結果を公表するとされていますが、同法施行令で定める市については、市長が当該事務を行うとされています。

今回の公表は、県、国土交通省及び県内自治体が測定したものを取りまとめ、県全体の状況として公表するものです。